

あなたの笑顔と
看護を育てる

看護職員募集案内



独立行政法人 地域医療機能推進機構

JCHO 札幌北辰病院

当院は、地域に根ざし、地域を想い、
地域から信頼され、愛される病院づくりを実践します。



札幌北辰病院は1893年に関場不二彦氏が関場医院を開設し、その後、「北辰病院」と改称したことが始まりで、すでに開業130年を経過している伝統ある病院です。病院名の北辰というのは北極星を意味しています。当院が、常に地域住民にとっての指針になるようにとの願いが込められています。「地域に根ざし、地域を想い、地域から信頼され、愛される病院づくりを実践する」という病院理念のもと、職員が一丸となって多職種チームで地域医療を提供しております。また、地域医療支援病院や北海道がん診療連携病院などの指定を受けており、2017年より地域包括ケア病棟も開設しています。

《 基本方針 》

- 1、私たちは、独立行政法人地域医療機能推進機構の目的と使命に則り、地域との連携に努め、地域の人々に対する医療・保健・福祉の向上に貢献します
- 2、私たちは、医療に関わる安全管理に最大限の努力を払い、根拠に基づいた良質で安心できる医療を提供します
- 3、私たちは、医療技術の専門性を常に研鑽し、医療水準の向上と、次代を担う医療従事者の育成に努めます
- 4、私たちは、病める人々の権利の擁護とプライバシーの保護に努めます

《 病院の概要 》

◆ 許可病床数／276床

◆ 診療科／23診療科

- | | | | | | |
|---------|--------|-------------|--------|----------------|--------|
| ○総合診療科 | ○糖尿病内科 | ○腎臓内科 | ○呼吸器内科 | ○消化器内科 | ○循環器内科 |
| ○血液内科 | ○腫瘍内科 | ○リウマチ科 | ○小児科 | ○外科・乳腺外科・消化器外科 | |
| ○整形外科 | ○皮膚科 | ○泌尿器科 | ○婦人科 | ○眼科 | ○耳鼻咽喉科 |
| ○放射線診断科 | ○麻酔科 | ○リハビリテーション科 | ○病理診断科 | | |

(2026年4月現在)

看護部紹介

ごあいさつ

看護部長

札幌北辰病院は、病院の理念、看護部の理念のもと、地域住民がその人らしく、安心して生活できるように健康と暮らしを守る視点でケアを提供しております。

また、提供する看護は、より質の高い、安全で心のこもったものでありたいと考え、そのような看護提供ができる人材の確保と育成に力を入れています。さらに、院内外が多職種と連携し、職種に応じた専門性を活かしたチーム医療を提供するために、組織横断的に看護実践できるスタッフの育成にも取り組んでいます。

教育体制として、新卒看護職員は、卒後臨床研修制度を導入しています。また、卒後2年目以降は、キャリアラダー制度で実践能力の獲得を支援し、専門性を高めることや、看護管理能力の獲得ができるようにプログラムを組んでおります。

さらに、ワークライフバランスも考えたサポートも大事にしております。具体的には、個々のライフサイクルに合わせた勤務環境を考慮し、新卒看護師、子育て中のパパ・ママ看護師、定年退職後のプラチナ看護師など、様々な年代の看護師が、お互いの力を活かしながら働くことができるように努めています。JCHOグループのスケールメリットを活かして、専門性を向上させる機会や転勤制度もあります。

私たちと一緒に学び、看護をしていただける方をお待ちしています。

看護部理念

専門職としての自覚と責任をもとに広い視野と思いやりの心を持ち、1人ひとりの人間性を尊重した看護を提供します

看護部教育目標

1. 看護実践能力に基づいた看護過程の展開ができるように、臨床実践・教育に必要な学習の機会を提供する
2. それぞれの役割に応じた能力や看護実践を通して常に自己成長を目指し、自立して思考し、行動できる能力の育成・開発をする
3. 地域住民の多様なニーズを把握し、住みなれた地域での療養生活を支えるため、リーダーシップを発揮し関連する施設や多職種を統合したケアを提供できるように育成する

当院の看護職に期待するもの

地域の皆様の健康をサポートする看護職

札幌市厚別区の中核病院として、地域医療支援病院の承認を受けています。

学び続ける看護職

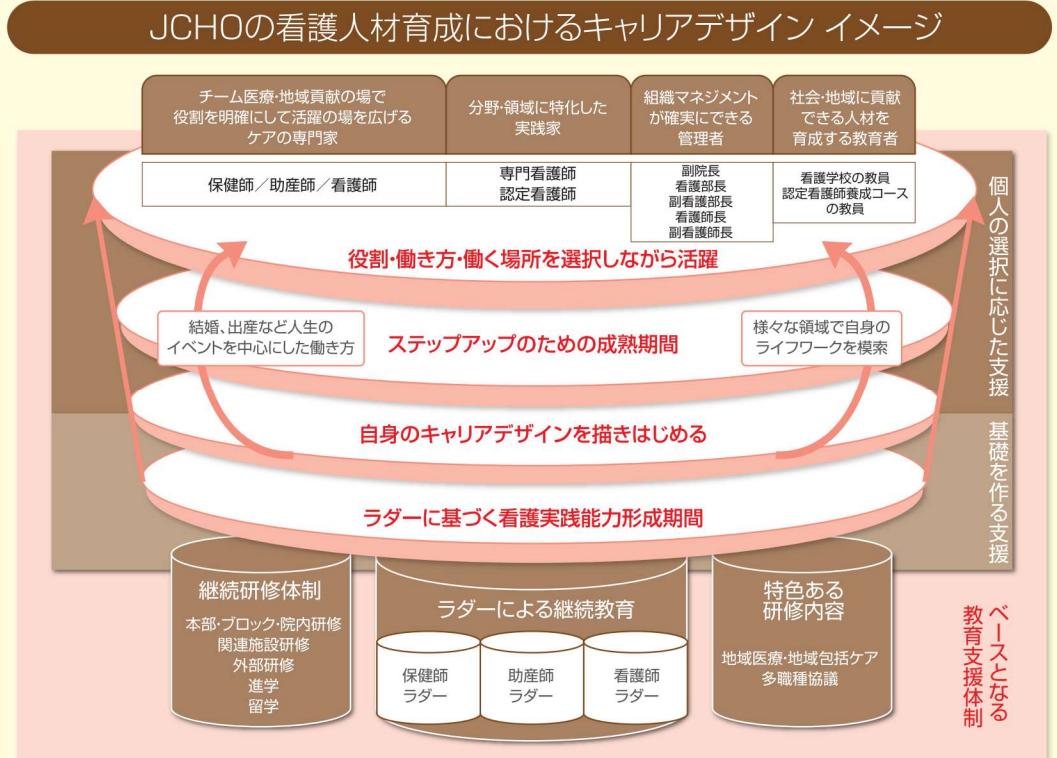
医療制度改革をはじめ、福祉や看護領域の情報と技術導入に敏感に対応し、専門職として誇りをもって自発的に学ぶ人材であること。

思いやりのある看護職

来院された皆様は、何を求め、看護サービスに何を期待しているのか常に考えて行動する「患者様中心の医療」の実践。

看護部研修体制

卒後 継続教育



e-ラーニングを導入しています！

「いつでも、どこでも、誰もが」

パソコン、タブレット、スマートフォンで受講できます。

研修テーマの
一部を抜粋

- 心電図への苦手意識をなくそう
- 排泄ケアにおける感染予防
- 患者様のQOL向上につながる排尿自立のエッセンス
- 新人看護師のあなたが知っておきたい急変対応
- セルフケアの力を引き出す糖尿病看護
- 認知症患者に対するアセスメントとケア

- 理論とエビデンスに基づいた最新の看護知識を学べます。
- 看護基本技術を身につけるために、動画で繰り返し学習できます。

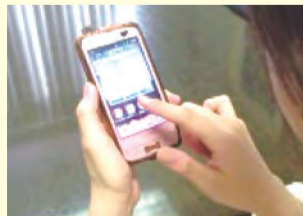
e-ラーニングはどのように活用しています。



研修前に予習



集合研修で受講中



スマホやタブレットで



さあ！実践！！

特定行為研修

看護師の「特定行為研修」

JCHOでは、地域の現場で、看護師が「治療」と「生活」の両面から、患者様の状態に応じて迅速かつ適切な対応ができるよう、2017年度から看護師の「特定行為研修」を実施しています。「特定行為」とは、診療の補助のうち、高度で専門的な知識・技能などを有する行為であり、研修を修了した看護師が手順書に基づき行うことができます。

ラダーレベル

ラダーレベル I	<ul style="list-style-type: none"> ● JCHOおよび自施設の理念と使命を理解し、組織の一員としての自覚を持って行動する ● 基本的な看護手順に従い、必要に応じて助言を得て看護を実践する ● 自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる
ラダーレベル II	<ul style="list-style-type: none"> ● 組織の一員としての役割を理解し、所属部署の目標を意識して行動する ● 標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する ● 自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を展開することができる
ラダーレベル III	<ul style="list-style-type: none"> ● 所属部署の目標達成に向けて主体的に実践する ● ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する ● 自己の学習活動に積極的に取り組むとともに、新人や看護学生に対する指導的な役割を実践することができる
ラダーレベル IV	<ul style="list-style-type: none"> ● 自施設の目標達成に向けて主体的に実践する ● 幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する ● 自己のキャリア開発に関して目指す方向に主体的に研究的に取り組み、後輩のロールモデルとなることができる
ラダーレベル V	<ul style="list-style-type: none"> ● 自施設の目標達成に向けて組織改革に必要な建設的意見を提案でき、具体策を主体的に実践する ● より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する ● 単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる ● 主となり研究活動を実践できる ● 看護単位における教育的役割がとれる

院内研修



認定看護師・専門看護師・特定行為看護師

感染管理 認定看護師	院内で医療関連感染を未然に防ぐように取り組みながら、地域連携施設とも信頼関係を構築し、一緒に感染対策向上に励んでいます。またICT/ASTチームとして全職員と関わりながら感染管理上の問題解決に努めています。
認知症ケア 認定看護師	認知症ケアチームでカンファレンスと回診をおこなっています。認知症の患者様が少しでも安心して過ごせるような療養環境の調整を行い、残存機能に働きかけるケアを目指しています。
皮膚排泄ケア 認定看護師	創傷ケア・ストーマケアなどのスキンケアや排泄ケアに関する実践・相談・指導をしています。
特定行為看護師	透析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤関連など修了しています。医師と協働し、タイムリーな患者様への対応を実践します。

卒後臨床研修



清潔操作



心電図操作



看護計画

集合研修(月1回の研修)

- 日常生活援助
- 看護倫理
- 排泄の援助
- 創傷措置とドレナージ・チューブの管理
- フィジカルアセスメント
- 輸血と与薬時の看護
- 電子カルテと個人情報
- 呼吸を整える看護
- 感染予防技術
- 心電図モニターの知識・技術
- 職業性健康障害の予防
- 看護記録について
- 自身の健康管理
- 感染防止対策
- 注射・採血時の看護



配属部署

- 看護師と社会人1年生の同時スタート!
- 自分の部署で日勤業務をプリセプターと一緒に実践します。
- 新入職員研修(他職合同)

- 看護の24時間を体験する!
- 休日勤務や夜勤を先輩と一緒に体験します。

- 夜勤のオリエンテーションが始まる!
- 先輩と一緒に夜勤業務を実践します。
- 受け持ち患者様の看護計画を先輩と一緒に立案します。

ローテーション研修2週間

- ローテーション研修2週間、手術・材料部へ1週間と他病棟2週間
- 自分の部署以外で看護経験の幅を広げられます。



採血トレーニング



チューブ管理



排泄援助

集合研修とローテーション研修 年間スケジュール

1年間の充実した新人教育で大きな成長が実感できます！

集合研修では新人同士の交流も楽しみ。学びの成果は定期的に評価し、確認し合います。



放射線部見学



輸血時の看護



シリンジポンプ操作

●看護計画

●逝去時の援助

●救急蘇生術

●災害発生時の看護

●シミュレーション研修

●看護必要度

●人工呼吸器管理下の看護

10月
October

11月
November

12月
December

1月
January

2月
February

3月
March

配属部署

●日勤のルーティン業務はほぼ一人で実践します。

●不安は先輩の支援を受けて！

●できること、できないことを看護基本技術に沿って先輩と評価する。

●1年間で看護技術104項目が「指導の下にできたを80%」を目指します。

●1年を振り返り、2年目の成長に向けて目標を考えます。

●成長した私は、プロフェッショナルな看護師！

●新入職員研修修了式



新人看護師

各病棟の紹介

3階 西病棟

小児科・総合診療科・眼科・皮膚科

新生児からご高齢の方まで幅広い年齢の方の看護を行っているのが特徴です。小児科では、保育士と共に季節のイベントや遊びの提供など小児に特有の関わりをしています。また、眼科疾患の周手術期や急性期の内科疾患の患者さんが入院されています。患者・家族に寄り添い丁寧な看護に取り組んでいます。



3階 東病棟

地域包括ケア

リハビリの提供や在宅復帰までの準備をする病棟です。急性期治療が終了した後、患者さんが、生活する場へ戻るために、医師、看護師、リハビリスタッフなどが協力しながら、準備をサポートしていきます。また、レスパイト入院も積極的に受け入れており、在宅療養の患者さんと介護者を支援しています。



4階 西病棟

呼吸器内科・循環器内科

循環器内科は、心不全や急性冠症候群で治療する患者さんがカテーテル検査や治療を行っています。また、呼吸器内科では、肺がんや慢性肺疾患で治療を受ける患者さんが入院しており、酸素療法や薬物療法などを受けています。急性疾患、慢性疾患の急性増悪の患者さんが多く、専門的知識や技術を習得しながら質の高い看護提供に取り組んでいます。



5階 西病棟

外科・泌尿器科・腎臓内科・耳鼻咽喉科

手術を受ける患者様、化学療法を受ける患者様などが多く入院しています。安心して治療が受けられるように援助し、多職種で協働し、退院支援に取り組んでいます。



5階 東病棟

消化器内科・総合診療科・整形外科・糖尿病内科

消化器内科では、急性期・慢性期を問わず、検査や内視鏡治療・疼痛コントロール中心の診療と看護を実践しています。糖尿病内科はインスリン導入や教育入院を実践し個々に合わせた指導を心がけています。



各部署の紹介

腎・透析センター

透析療法を受ける患者様に、医師、臨床工学技士などの多職種でケアを提供しています。自宅での食事管理や生活指導なども患者様に合わせて行っています。また、腎代替療法選択支援なども行っています。



健康管理センター

人間ドック学会の健診施設機能評価基準や保健指導実施施設審査基準を満たしており、年間約1万6千人の方にご利用いただいております。保健師は、人間ドック健診情報管理指導士の資格認定を受けており、質の高い保健指導の提供に努めております。



手術・材料部

年間1500件の手術を行っています。患者様と接する限られた時間で個々の状況や要望をアセスメントし看護計画立案、ケア提供をしています。医師・臨床工学技士などの他職種とも連携し、ケアの振り返りを実践し、より質の高いケア提供に取り組んでいます。



外来

各診療科の診療介助の他、ストーマ、フットケア、リンパ浮腫などの看護外来や化学療法などでケア提供しています。広い実践能力と緊急対応が求められることが多く、チームワークを大切にしています。



特殊診療部

消化器内科で行う内視鏡検査・治療や循環器内科で行う心臓カテーテル検査や経皮的冠動脈形成術、ペースメーカー留置などを行っています。その他にもドレーン留置やリザーバーポートの作成など多くの診療科医師や多職種の医療スタッフとチームワーク、医療安全などを重視しながらケア提供しています。



患者総合サポートセンター

前方連携・後方連携・入退院支援センター・医療相談などを看護師・社会福祉士・事務員が在籍し、協働しています。地域の住民、病院、行政などと連携していく窓口としてシームレスな関係づくりに取り組んでいます。また、地域住民への健康セミナーや市民公開講座など、健康維持のための情報発信も行っています。





先輩看護師からのメッセージ



様々な疾患を持った患者様が入院しており、幅広く疾患の理解を深めることができます。入職当時は不安でいっぱいでしたが、プリセプターを中心に丁寧な指導をして貰い、病棟に徐々に慣れ、日々楽しく看護できるようになりました。これからも学びの姿勢を持ち続けていきたいです。



急性期病棟で日々状態が変化する患者様に対して患者様が何を感じ、今、自分に何ができるのかを考えて看護できるように意識しています。入職時に支えてくれた先輩たちへの感謝の気持ちを、これから入職する新人の皆さんに伝えたいです。



手術を受ける患者さんが多い病棟で働いています。退院される際に、患者様から温かい言葉を頂けた時は、頑張った良かったと思います。1人で不安なことや迷うこともありましたが、先輩や同期に支えてもらいながら日々成長できていると感じています。今後も成長していけるように努力していきたいです。



看護実習受入実績・採用実績校



看護実習受入実績

○北海道文教大学人間科学部看護学科 ○札幌看護医療専門学校看護学科 ○日本医療大学保健医療学部看護学科 ○天使大学
○北海道科学大学 ○札幌医科大学保健医療学部看護学科 ○札幌保健医療大学保健医療学部看護学科 ○北翔大学教育文化学部教育学科

採用実績校（道内）

○旭川大学 ○岩見沢市立高等看護学院 ○北見医師会看護専門学校 ○勤医協札幌看護専門学校 ○駒沢看護専門学校 ○札幌医科大学
○札幌市立大学 ○札幌保健医療大学 ○市立室蘭看護専門学校 ○滝川市立高等看護学院 ○伊達赤十字看護専門学校 ○名寄市立大学
○日本医療大学 ○函館看護専門学校 ○函館厚生院看護専門学校 ○北海道医療大学 ○北海道医療センター附属看護学校
○北海道看護専門学校 ○北海道文教大学 ○北海道美唄聖華高等学校 ○北海道立旭川高等看護学院 ○札幌看護医療専門学校
○北海道医薬専門学校 ○天使大学 ○北海道立江差高等看護学院 ○三草会札幌看護専門学校 ○北海道科学大学 ○北斗保健福祉専門学校



育児中の看護職



育児中の看護師・保健師の皆さんに、**仕事と育児の両立**について話をしてもらいました。

- 子供の行事については、前もって休暇申請をすることができます。
子供が病気の際は看護休暇の申請をすることができます。
- 職場の上司や同僚の協力で看護師として仕事を続けることができます。
- 育児短時間勤務など、働き方の相談に応じてくれます。
- 男性看護師も、産後パパ休暇、育児休暇の取得ができます。
生まれて間もない我が子と過ごす貴重な時間となります。

育メンパパナースからのメッセージ

当院では産後パパ育休の活用など育児に参加する男性も応援してくれます。育児に参加し妻の負担を軽減するのはもちろん、生まれて間もない我が子と過ごすなかで、パパとしての自覚と責任を持つための貴重な時間となります。（病棟男性看護師）



サポート体制・キャリアアップ



長く働き、学び続けられるサポート体制があります。

職員宿舎「ポールスター」

病院敷地内、3階建、全室ワンルーム（1DK21.45㎡）

<備え付け>

ガスストーブ、照明器具、小型冷蔵庫、1口コンロ、クローゼット、ベッドフレーム（マットレスなし）、オートロック式

※入居者の駐車場はありません



院内保育所「さくらんぼ保育園」

基本保育時間

7:30～19:30

（21:30まで延長保育有り）

対象年齢

0歳～就学前まで



採用試験

日程、応募要領等については病院ホームページをご覧ください。

病院見学会

多くの皆様の参加をお待ちしております。

当院の雰囲気や実際の仕事を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にしていただきたいと思います。

日程は病院ホームページをご確認ください。

お申込み・お問い合わせ先

お問い合わせは看護部へ

病院代表電話

☎ 011-893-3000

看護部メールアドレス

kangobu@hokushin.jcho.go.jp

病院ホームページ

<http://hokushin.jcho.go.jp/>



独立行政法人 地域医療機能推進機構
JCHO札幌北辰病院

〒004-8618 札幌市厚別区厚別中央2条6丁目2番1号
TEL 011-893-3000 / FAX 011-893-4001
<http://hokushin.jcho.go.jp>



当院マスコットキャラクター
ピカ太郎